

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	副主幹	主 査	担 当	担 当	文書取扱主任		

第 11 回 議 会 改 革 特 別 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成 25 年 6 月 20 日（木曜日）		開会 15 時 58 分		閉会 16 時 02 分	
開 催 場 所		第一委員会室					
出席委員		荒木、関藤、清水、渡邊、堀、山口、柴田、窪之内				事務局	菊井事務局長
		議長					和田副主幹
		委員外～木下					村井主任主事
欠席委員		なし					
説 明 員					議 件		別紙のとおり
議 事 の 概 要	次の事項について委員長から説明を受け、質疑を行い、確認済みとした。						
	1. 議長・副議長の公選制の導入について						
	前回の委員会で示した案を了承し、改選後の議員による第1回会派協議会に申し送ることとした。						
	2. その他について						
	次回以降の案件について、「議会主導による条例提案」、「反問権」、「議員間の自由討議」の3点を検討することとした。						
	3. 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することとした。						
	上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 議会改革特別委員長 荒 木 文 一 ㊞						

第11回 議会改革特別委員会

H25. 6. 20(木) 本会議終了後
第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1. 議長・副議長の公選制について

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第11回 議会改革特別委員会

H25. 6. 20(木) 本会議終了後
第一委員会室

開 会 15:58

委員長挨拶（委員動静）

委員長 委員動静につきましては、全員出席。議長に出席していただいております。傍聴として木下議員の出席を許可いたします。

1. 議長・副議長の公選制の導入について

委員長 それでは、前回の委員会の方針、方向性を示させていただきました議長、副議長の公選制について、その方針に異論があるかを確認させていただきます。

市民クラブ、柴田委員。

柴 田 異論ございません。

委員長 新政会、山口委員。

山 口 異論ございません。

委員長 公明党、堀委員。

堀 異論ございません。

委員長 清水委員。

清 水 異論ございません。

委員長 ここで確認したいのは、前回の委員会でお示しした案を基本として、次の改選後の議員による第1回会派協議会にそのことを申し送るということを確認させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

2. その他について

委員長 次回以降の案件について提案させていただきます。まず1点目、議会主導による条例提案の能力、方法というものを一度勉強させていただきたいということ。場合によっては、この委員会の中の何人かで特別プロジェクトチームのようなものをつくっていただくということを考えています。議会側が今後いつでも自分たちで条例提案できる能力を身につけるためには、何が必要かということテーマとして考えております。2点目、当然賛否はあろうかと思いますが、今、一般質問で一問一答方式を採用しておりますが、一般質問に限らず、議会側が答弁者側に反問権を付与するかどうかということ。反問権を付与することによって、どういう問題が生じるか、あるいはどういう利点、活性化が期待できるのかということをも、私のほうでまとめさせていただいて、議論の俎上にのせたいと考えています。3点目、今のところ議会基本条例を制定するという予定はないというのが、滝川市議会の中間的な考え方ですが、その中にある議員間の自由討議について、実はどういうものなのかということも、議員の皆さんが全員把握しているというわけではないと認識しています。この点についても問題点、活性化のための利点ということで、研究、勉強させていただきますので、次回、私どもが考えるものを呈示させていただいて、議論を深めたいと考えていますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

委員長 次回、そのようなことで準備を進めさせていただきます。ほかに何かございますか。

清 水

委員長から今後ということで、3点挙げられたのですが、当初、年度ごとの目標を言われていましたので、今年度はこれ、来年度はこれということで、ほかに何が残っているのか、また進捗状況について伺います。

委 員 長

実はこの委員会が発足したときに年度ごとの計画はお渡ししていると思います。当初の予定とは少し違います。例えば、議会報告会をどうするかということが当初ありましたが、私の判断として、それを議論するよりも先んじて議論したほうがよいと思うものを今テーマとして挙げさせていただきましたので、先ほどお話ししたものを1つ1つ片づけるのではなく、一括で皆さんに提案させていただいて、この中でこれはよいだとか、これはやめるべきだとかということを今回3つテーマとして掲げさせていただいたということで、ご理解ください。当初のスケジュールから多少逸脱しておりますが、そういうことはあり得ることなので、ご理解いただければと思います。
ほかに何かございますか。

(なしの声あり)

事務局から何かございますか。

(なしの声あり)

3. 次回委員会の日程について

委 員 長

次回委員会は、正副委員長に一任いただくことでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

委 員 長

以上で第11回議会改革特別委員会を閉会します。

閉 会 16:02